



鶴居村フォトコンテスト 「美しい村 鶴居村の魅力」 入賞作品



「育む大地」

優秀賞

佐藤 正信さん

雄大な雌阿寒を背に、濃緑な森林が育つ素晴らしい風土と、緑の綺麗な鶴居村の大地が、生物の命を豊かに、かつ、伸びやかに育てていることを描けるように撮影しました。



「初鯉」

優秀賞

小笠原さん

グリーンパークに遊びに行き、娘が初めて鯉に餌をあげました。鯉がたくさん寄ってきて、びっくりしてしまった娘ですが、お父さんと一緒に餌やりを楽しむことができました。ちょっぴり腰がひけているのが可愛いです。

「美しい村 鶴居村の魅力」をテーマに令和4年4月29日(金)～7月31日(日)まで、鶴居村フォトコンテストを開催したところ、カメラ部門とInstagram部門を合わせて500点以上の応募がありました。

厳正なる審査の結果、
見事入賞した作品をご紹介します！



「雪中白鶴」

最優秀賞

山田 佳奈さん

四季折々、様々な物語を紡ぎだすタンチョウ。誰もが目を奪われる求愛ダンスや愛情いっぱいの子育ても魅力の一つである。純白の雪の中に佇む姿は、また格別に美しい。タンチョウが暮らすことを選んだ大自然の残る鶴居村もまた素晴らしい。



釧路公立
大学生賞

「サロルンリムセ」

篠塚 祐太朗さん

ホワイトピリカ号で鶴見台に行った時の写真です。現地に着いた時、人間に驚いた鶴が飛び立った瞬間を慌ててカメラを構えて撮った1枚目の写真でした。
また機会があれば、写真を撮りに行きたいと思います。



優秀賞

「鶴居村2022年の夜明け」

久野 哲弘さん

外国で見たタンチョウに魅了され、タンチョウが撮りたくて初めて鶴居村を訪れました。この写真で厳しい寒さ、鶴居の自然、遠くで2022年の夜明けを待つ寄り添うタンチョウの逞しさが伝わればと思います。



和田正宏賞

「朝霧明ける」

伊藤 豊さん

日の出から時間と共に朝霧が開けはじめ、雌阿寒岳が顔を出し、目覚めたタンチョウが天空にむけ、呼びかける姿が残り霧に浮かび、日本的な雰囲気を感じました。



安藤誠賞

「夜明けとともに」

槇下 友行さん

日の出前、霧氷の雪裡川で人と丹頂鶴と蝦夷鹿のコラボです。初めて見る絶景に、ただただ感動するばかりでした。



インスタグラム賞

「緑のたぬき」

佐藤 章さん

鶴居村の春、新緑が芽吹き、
山や森や畑の緑がみずみずしく感じられる頃、
エゾタヌキの家族に出会いました。
一匹が家族から離れ、
草木のところでクンクン。
まるで春の香りを楽しんでるようでした。



石田 理恵さん



chao.2416さん



浦田 マルニーさん

佳 作



漆原 一貴さん



箴井 敦子さん



たから mamaさん



ともみんさん



T.Yさん



五十嵐 由佳さん



工藤 崇さん



鈴木 京子さん



小島 仁さん



Jimmy.Sさん



山津 京子さん



吉田 ひろみさん



エサシカ ノゾムさん



武井 博喜さん



政岡 孝明さん



西田 多美子さん



窪田 正吾さん



高杉 昌宏さん



Katsu Uotaさん



wakuwakuさん



三浦 月渚さん



HIDEさん



安川 純一さん



カメラとたくみさん

たくさんのご応募
ありがとうございました!



板 宏哉さん



村上 勝さん



竹内 史穂さん